

1年「七つぼし」

展開例

- 主題**…先生の願いや意図が明確になるよう1文で表します
- 導入**…導入の後、どこかで、導入に関わる問いや話を入れます。そうすることで授業に一貫性が出ます
- 展開前段**=立場発問…ある人の立場を取得して共感する学び
- つなぎ発問①**…教材の学びから、児童生徒の実感に即した見方や考え方に広げ、展開後段の問いを多角的な視野から考えることができるようにする
- 展開後段**=主題発問…道徳的価値について考えを深める学び
道徳的価値の「捉え」「よさ」「大切さ」「態度」「意欲」を考えさせる
- つなぎ発問②**…展開後段で出された道徳的価値への考えを具体化したり、生活とのつながりを実感できたりする問いや話を入れ、終末の振り返りの手がかりにする
- 終末**=主体発問…自己の生き方について考える学び
学習から学んだことを鏡として、これまでの自分を見つめて、自分のよさを見つけたり、よりよい自分の姿を想像したりする観点をもって振り返る

振り返り…ウェルビーイングの視点を取り入れた観点を示して振り返らせる

※振り返りの4観点は、次のようになっていますが、ABCDによって書く観点数が異なります。

- ・これまでできていること、満足していること（よさ・自己肯定感）
- ・もっとやってみたいこと、もっとできそうなこと（ポジティブ・目的意識）
- ・誰かといっしょにやりたいこと、誰かといっしょならもっとできそうなこと（他者との協働）
- ・これから、なりたい自分（自己実現への期待）

※これに合わせて、低中高学年別、またABCD別にした「振り返りシート」も作成していますのでお問い合わせください。

※すべての観点について書かせるか、先生がいくつか指示をして書かせるか、または、子どもが選んだものを書かせるか、お決めください。

先生の、児童生徒に一番考えさせたい願いや意図（主題）に基づいて、よいように授業をおつくりください

主題	美しい心をキラリと輝かせよう
導入	今日は、美しい心を大切にすることについて考えましょう。 今日のお話は、星のきれいな夜、星たちが、空から女の子たちの様子を見ていましたよ
展開前段	○星たちは、柄杓を持って家を出た女の子を見て、どんなことを思ったでしょう ○女の子が、犬に水を飲ませたとき、星たちは、どんなことを思ったでしょう ○お母さんが「お前が飲みなさい」と言ったのを聞いて、星たちは、どんなことを思ったでしょう ○女の子が、旅人に柄杓を渡したのを見て、星たちは、どんなことを思ったでしょう
つなぎ発問①	○このお話の後、どうなるとするとステキでしょう ○私たちも、どんなことをすると、銀色から金色に、金色からダイヤモンドに変わっていくのでしょうか
展開後段	美しい心とは、どのような心のことなのでしょう
つなぎ発問②	皆さんにも美しい心があります。そして、銀色や金色、ダイヤモンドにキラリと輝いているのが見えますよ。友達が、キラリと輝いているのを見つけたら、先生に教えてくださいね。先生もたくさん見つけますよ ・今日の学習から、分かったこと、心に残しておきたいことはどんなことですか①

	・①のことで、もうすでに、見つけているよということはどんなことですか ・①のことをもとに、これから、見つけていきたいことはどんなことですか ・①のことをもとに、これから、キラリと輝くようなどんな自分になるとステキだなと思いますか では、振り返りを書きましょう
振り返り	